

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度3月補正予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

### 事業名 Webを活用した県内企業情報発信費等補助金 (R4分)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

工労働部 産業人材課 産学金官連携係 電話番号：058-272-1111(内3292)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 15,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	15,000	0	0	0	0	0	0	0	15,000
決定額	15,000	15,000	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルスの「新たな日常」により、企業の採用活動、学生等の就職活動は、Webの活用が中心になっている。

Webの活用は、企業にとっては遠方の求職者との接点も期待できることや選考のスピード向上、学生にとっては経費や時間の面などでメリットが多く、今後も有効な手段になると期待されている。

とりわけ、Web上での企業紹介動画の活用は、企業は学生に対して広く企業PRができ、学生はいつでも視聴できるなど、双方に対して有効な手段となっている。

県内中小企業の動画作成のニーズは高く、企業の採用意欲を継続し、雇用の維持に繋げるために、本事業の実施が求められる。

### (2) 事業内容

県内中小企業が、自社の情報を発信するためのWeb用動画の作成に要する経費の一部を補助する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

全額県負担

<補助上限額> 30万円

<補助率> 補助対象経費の2/3以内

<想定件数> 50件

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	15,000	Webを活用した県内企業情報発信費等補助金
合計	15,000	

### 決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

<新型コロナウイルス感染症「非常事態」総合対策>

3 景気経済・生活雇用対策の強化

(1) 雇用の維持と就労支援

### (2) 国・他県の状況

<国> 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、5本の柱の1つとして、「雇用の維持と事業の継続」を明記

<県> 情報発信を支援する補助金制度を創設（山形県、兵庫県、鳥取県）

### (3) 後年度の財政負担

新型コロナウイルスの感染拡大防止措置により、後年度も支援が必要となった場合、事業継続による財政負担が生じることも想定される。

### (4) 事業主体及びその妥当性

現在の状況の中、県内中小企業における雇いを維持するため、採用広報活動に必要な経費の一部を県が負担することは妥当。

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	Webを活用した県内企業情報発信費等補助金
補助事業者(団体)	県内中小企業等 (理由) 新型コロナウイルス感染拡大防止措置により、県内中小企業の採用広報活動の機会が失われているため。
補助事業の概要	(目的) 県内中小企業の採用広報手段の確保支援 (内容) 県内企業のPR動画の作成に要する経費の補助
補助率・補助単価等	定率 (内容) 補助率：補助対象経費の2/3以内 上限額：30万円 (理由) 企業PR動画の作成に要する経費が50万円程度と見込まれ、現在の県内中小企業の状況を考慮し補助率を設定
補助効果	企業の採用広報活動の確保による雇用の維持
終期の設定	終期 令和4年度 (理由) 新型コロナウイルス感染症の非常対策のため

(事業目標)

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか 県内中小企業の採用広報活動を継続し、雇用の維持に繋げる。</p>
---

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R4)	達成率
①補助対象件数	/	120	170	220	220	55%

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度
	/	/	33,913

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。 県内中小企業等120社に補助金の交付を行い、Webによる採用広報活動を支援した。</li> </ul>
	指標① 目標：120 実績：120 達成率：100 %
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

(事業の評価)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>
(評価) 3	県内中小企業の採用広報の機会を確保し、雇用の維持を図るため支援の必要性は高い。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li> </ul>
(評価)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> 事業を必要とする県内中小企業に情報が行き渡るよう、関係機関等と連携し周知を図る必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul>
---